

3. 東洋医学「健康づくりの里」両施設共通コンセプト

ー両施設共通コンセプト いやしー

森の中に入ると、樹々の霊が語りかける建物がほほえんでいる。
 広がる四万十川は目にやさしく、海の響きは耳にたのしい。
 自然は（太陽の）光となり、熱となって建物に生命をそそぐ。
 土はその内なる魔力で建物を和らげ、風は流れの中の人をなごます。
 恵みの雨は朝に夕に生き物に潤いを与える。
 建物は自然と共鳴し、ふたつは逆らうことなくその存在を確かめ合う。
 訪れる人はたゆとい、導かれ、そして立ち止まり、光と影の間に安らぎ、いやされる。
 人々は整えられた材料と形と色の調和した文化のかおりを嗅ぎ、

6つの基本要素（気：木、火、土、金、水）
 建物をとりまく要素を自然と人間とのかかわりの中で
 6つの基本要素とする

